

タフクーレコート 遮熱性舗装タイプ

遮熱性舗装タイプは、東京都公道で広く使用される排水性舗装（低騒音性舗装）に適した遮熱舗装です。

ポーラスアスファルト
透水性・排水性舗装用

特長

- 樹脂バインダー吹付けタイプとして透水機能を維持できます。
- AGC旭硝子ウレタン技術を用いて衝撃耐性が高くはげにくいウレア樹脂タイプもごございます。
- 旧モース硬度9の滑り止め骨材タフバーン®EHにより、高いすべり止め耐久性があります。

- ヒートアイランド現象の緩和
- 歩行者の体感温度軽減
- アスファルト舗装のわだち掘れ軽減
- 優れたすべり止め性能
- ほぼ半日の施工で即通行可能
- ドライバーに違和感の少ない低明度カラー

適用箇所

- アスファルト車道、歩道
- 駐車場アスファルト

■施工事例



タワービュー通り（タワー本体への使用例ではありません）



公道での施工例（東京都）

AGC

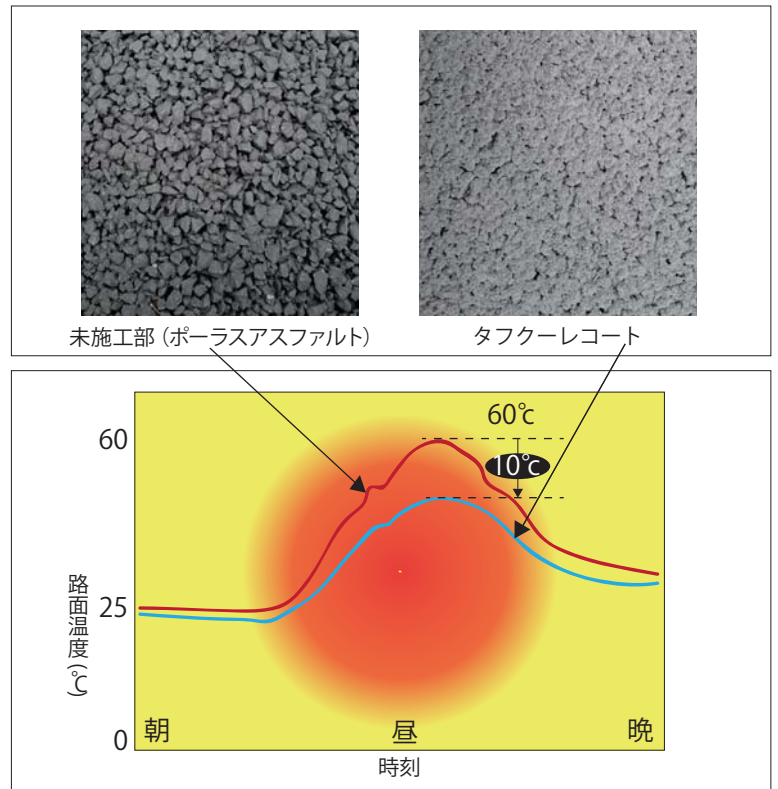
AGCセラミックス株式会社

〒108-0014
東京都港区芝4丁目1番23号 三田NNビル6F
電話番号 03-5442-9182

施工フロー



遮熱性能



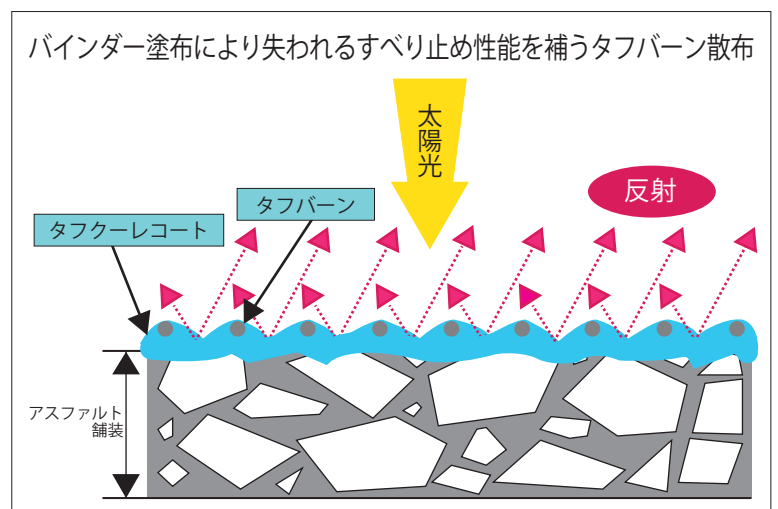
未施工部の路面温度が60℃となる時に
タフクーレコートは50℃以下となるよう設計されています。

構造

MMA系樹脂またはウレタン系樹脂に、優れた赤外線反射性能と高い耐摩耗性をあわせ持つタフクーレ®などを配合した遮熱バインダーを使用し、すべり止め性能を補うために硬質骨材タフバーン®EHを散布して、安全走行できる遮熱性舗装です。



施工体上面からの写真



施工断面模式図